

▼ＩＮＤＥＸ▼

■【監査室 WEB 情報】
・「監査ニュース」～九大元教授、研究費で「退任記念の夕べ」 返還応じず 外８件～
■【監査人監査情報】
・平成２７年度決算監査について
■【連載企画】
・健さんが頼みの綱 ～Ken is my last ~~h~~rope ～「費用振替」
■【お知らせ】
・人事異動について
■【Audit Cafe】
・「呼吸を止めて」

表題写真：片平キャンパスの桜

毎月「おうでぃっとめーる」をご覧いただいている皆様にお詫び申し上げます。
事前の予告なしに３月号が未発行となってしまい、大変申し訳ございません。
新年度はまた気持ちを新たに、本メールマガジンを通じて監査に関する様々な情報を
提供してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

監 査 室 WEB 情 報

・「監査ニュース」九大元教授、研究費で「退任記念の夕べ」 返還応じず 外

・九大元教授、研究費で「退任記念の夕べ」返還応じず【3/18 朝日新聞】
・長崎大 不正アクセスの大学院助教を解雇【3/19 毎日新聞】
・金融庁 4大監査法人を毎年検査【3/24 毎日新聞】
・新日本監査法人理事長「顧客離れ来年以降も」【3/25 毎日新聞】
・学生ら154人分の個人情報紛失 兵庫県立大教授【3/28 神戸新聞】
・山口大准教授が公的研究費174万円を不正使用 停職76日間の懲戒処分【3/29 産経新聞】
・セクハラで滋賀大教授停職 数年前にも口頭注意【3/29 京都新聞】
・知事印カラーコピーし公文書に使用【3/30 河北新報】
・アルコール・ハラスメント防げ…大学が対策強化【4/9 読売新聞】

会 計 監 査 人 監 査 情 報

・平成２７年度決算監査について

昨年の９月から開始した平成２７年度の会計監査人監査も、早いもので決算監査の時期を迎えました。これまで監査対象部局の皆様には、会場の手配を始め、監査資料の準備やヒアリング対応等、お忙しい中ご協力いただきまして、ありがとうございました。

決算監査の日程については、３月２４日付で通知しておりますが、監査会場は、病院を除き、本部事務機構で実施する予定です。

本年度は、第２期中期目標期間の最終年度の決算となり、財務諸表の文科省への提出期限も例年に比べ２０日程度早く設定されているため、決算監査も昨年度に比べると短い期間での作業となります。



監査内容によっては､会計伝票等の写しの提出をお願いするなど、今後も部局の皆様にご協力いただくこともあるかと思いますが、決算監査の終了まで、引き続きよろしくお願いいたします。

【会計監査人監査】の詳細は、コチラ↓

……

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/3-3index.html（概要）

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/plan_report/3-7H27kansaninkansayotei04.pdf（日程）

……

連　載　企　画



「自分、不器用ですから」と、いつも控えめな健さん。でも、本当はみんなから頼りにされる人気者。そんな健さんが、あなたの悩み･疑問に答えるコーナー！「健さんが頼みの綱」。大好評シリーズの第4回は「費用振替」についてお答えします。

こんにちは、健です。

新年度ですね、あちらこちらで桜も咲き始め、今年も春がやってきました。

新規採用や人事異動等で、新しい職場に配属された方、最初は少し大変かもしれませんが、徐々に慣れていきましょう。では、今回も真心を込めてお答えしたいと思います。

先日、とある港町でこんな事を聞かれました。

「健さん、あたいね、この間やっと「収入と支出」は現金の出入を意味することで、「収益と費用」は会計上のプラスマイナスで必ずしも現金の出入とは関係ないってことが分かったのよ。で、その「費用」なんだけど…なぜ本部とかでまとめて契約するようなものでも、費用は本来負担するべき部局に振替えなきゃいけないんだい？」

なるほど…。会計系の業務に携わっている方は、「費用振替」という言葉を耳にすることも多いと思いますが、今春から会計系の業務に携わる方々にとっては、「はて、何のことだろう？」と感じることでしょう。

国立大学法人が、会計処理をするに当たって従わなければならない「国立大学法人会計基準」の第４０に「セグメント情報の開示」という項目があり、国立大学法人等は、国民やその他の利害関係者に対する説明責任を果たす観点から、**セグメントに係る財務情報を開示することが求められています**。簡単に言うと、部局毎の財務状況を明らかにする必要があるということです。

そのためには、たとえ本部等が取りまとめて一括で契約したような案件であっても、当該案件にかかる費用を本来負担すべき部局の費用として計上しなければ、部局の財務情報は正確なものとはなりません。従って、本部等で発生した費用の全部または一部を本来負担すべき部局の費用として計上しなおすための作業を「費用振替」といいます。

今回は特に、実費費用の振替と利用負担金等の振替に焦点を当てて説明させていただきます。

１）実費費用の振替

実費支払い分の金額を費用負担すべき部局へ振替する処理です。まずは具体例１をご覧ください。

【具体例１】

A 研究所の共通機器室内には本学全教職員が無料で利用可能な共同実験装置がある。

当該装置に使用する液体窒素は利用者が実費負担することとなっており、液体窒素の発注は A 研究所の共通機器室でまとめて発注し、月締めで実際の使用者に費用を請求することとなっている。

4 月 4 日に 1,000 ㎏の液体窒素、金額にして 50,000 円分が納品され、そのうちの 100 ㎏、金額にして 5,000 円分は B 研究所所属の C 教授使用分であった。

なお、液体窒素の費用については、運）研究経費にて負担することとした。

当初、液体窒素の費用は債務計上をした A 研究所に全額計上されていますが、A 研究所にとって計上する必要のない B 研究所分の費用も計上されています。

このような場合には、振替元部局が以下のような振替伝票を起票します。

日付	H28.4.4	
入力項目	借方	貸方
部門	執振－B研究所	A研究所
所管	執振－B研究所	共通機器室
プロジェクト	-	-
財源	学内仮予算	大学運営資金
目的	学内仮予算(支出)	運)研究経費
勘定科目	(研究)消耗品費	(研究)消耗品費
課税区分	課税仕入(共)	課税仕入(共)
備考	液体窒素使用料の振替(4月分)	液体窒素使用料の振替(4月分)
金額	5,000	5,000

この伝票を起票することにより、A 研究所から B 研究所に費用の振替が行われます。
本来であれば C 先生の所管に直接振替できればいいのですが、自部局以外の所管は使用することができません。

そのため、どのユーザーでも使用できる執行振替所管を用い、部局間の振替処理を行います。
起票後は振替処理の通知、執行振替伝票や関係書類等の写しを振替先部局に送付します。

振替元部局からの連絡後、振替先部局では以下のような振替伝票を起票します。

日付	H28.4.4	
入力項目	借方	貸方
部門	B研究所	執振－B研究所
所管	C教授研究室	執振－B研究所
プロジェクト	-	-
財源	大学運営資金	学内仮予算
目的	運)研究経費	学内仮予算(支出)
勘定科目	(研究)消耗品費	(研究)消耗品費
課税区分	課税仕入(共)	課税仕入(共)
備考	液体窒素使用料の振替(4月分)	液体窒素使用料の振替(4月分)
金額	5,000	5,000

この伝票を起票することで、確かにC先生の差引簿に費用が計上されることになります。

なお、伝票確定後のA研究所、B研究所の予算差引簿は以下のとおりです。(赤罫線枠が仕訳反映部分)

部門:A研究所

予算差引簿－運)研究経費

所管:共通機器室

日付	摘要	勘定科目	予算額	執行額	残額
4月1日	当初予算の配分	-	1,000,000	0	1,000,000
4月4日	液体窒素 1000kg	(研究)消耗品費	0	50,000	950,000
4月4日	液体窒素使用料の振替(4月分)	(研究)消耗品費	0	▲ 5,000	955,000

部門:B研究所

予算差引簿－運)研究経費

所管:C教授研究室

日付	摘要	勘定科目	予算額	執行額	残額
4月1日	当初予算の配分	-	600,000	0	600,000
4月4日	液体窒素使用料の振替(4月分)	(研究)消耗品費	0	5,000	595,000

このように、執行振替所管を用いることで、費用((勘定科目)及び予算執行額を振替することができます。

2）利用負担金の振替

共通機器利用料や各種会館使用料等､料金規程等により算出された金額を学内利用者に求めるケースがあります。

このような場合にも費用振替にて処理することができます。

以下、具体例２をご覧ください。

【具体例２】

D研究所は、共通機器室内に、本学全教職員が利用可能な共同実験装置(レーザー顕微鏡)を設置している。D研究所では当該装置の料金設定を行っており、稼働に係るコスト等から１時間あたり1,000円に設定している。

B研究所所属のC教授は当該装置をH28年4月1日から28日までの間､計90時間使用した。B研究所は、運）研究経費にて、利用料金を負担することとした。

B研究所からは機器の利用料を徴収することになりますが、どの実費にあたるのか（たとえば光熱水料なのか、保守料なのか、人件費なのか）を特定することが困難です。

具体例 2 のような利用料金等の振替はどのように伝票起票したらいいでしょうか？
まずは振替元である D 研究所の仕訳を見てみましょう。

日付	H28.4.28	
入力項目	借方	貸方
部門	執振－B研究所	D研究所
所管	執振－B研究所	共通機器室
プロジェクト	-	-
財源	学内仮予算	大学運営資金
目的	学内仮予算(支出)	運)研究経費
勘定科目	学内仮費用(その他)	学内仮収益(その他)
課税区分	学内取引	学内取引
備考	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)
金額	90,000	90,000

借方に学内仮費用を計上することによって予算執行額を振替先部局に振替し、貸方に学内仮収益を計上することによりマイナスの費用計上(支出目的の戻入)がなされます。
振替元部局からの連絡後、振替先部局では以下のような振替伝票を起票します。

日付	H28.4.28	
入力項目	借方	貸方
部門	B研究所	執振－B研究所
所管	C教授研究室	執振－B研究所
プロジェクト	-	-
財源	大学運営資金	学内仮予算
目的	運)研究経費	学内仮予算(支出)
勘定科目	学内仮費用(その他)	学内仮費用(その他)
課税区分	学内取引	学内取引
備考	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)
金額	90,000	90,000

この伝票を起票することで、確かに C 先生の差引簿に費用が計上されることになります。
なお、伝票確定後の B 研究所、D 研究所の予算差引簿は以下のとおりです。(赤罫線枠が仕訳反映部分)

部門：D研究所

予算差引簿－運)研究経費

所管：共通機器室

日付	摘要	勘定科目	予算額	執行額	残額
4月1日	当初予算の配分	-	500,000	0	500,000
4月8日	ゴム手袋　10箱	(研究)消耗品費	0	10,800	489,200
4月15日	パソコン　1台	(研究)消耗品費	0	216,000	273,200
4月28日	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)	学内仮収益(その他)	0	▲ 90,000	363,200

部門：B研究所

予算差引簿－運)研究経費

所管：C教授研究室

日付	摘要	勘定科目	予算額	執行額	残額
4月1日	当初予算の配分	-	600,000	0	600,000
4月4日	液体窒素使用料の振替(4月分)	(研究)消耗品費	0	5,000	595,000
4月28日	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)	学内仮費用(その他)	0	90,000	505,000

通常の利用振替料金等の処理はここで終了ですが、科研費財源で負担をする場合は、学内取引（法人内の会計処理）ではなく、科研費を有する教員との取引（法人外の会計取引）となるため、学内仮費用を用いることができません。

それではどのような仕訳になるか確認してみましょう。

具体例２の条件をそのまま引き継ぐものとし、負担財源のみ、科研費へと変更することとします。D 研究所から B 研究所への費用振替、科研費負担の仕訳は以下の通りです。

日付	H28.4.28	
入力項目	借方	貸方
部門	執振－B研究所	D研究所
所管	執振－B研究所	共通機器室
プロジェクト	－	－
財源	学内仮予算	大学運営資金
目的	学内仮予算(支出)	運）研究経費
勘定科目	学内仮費用(その他)	学内仮収益(その他)
課税区分	学内取引	学内取引
備考	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)
金額	90,000	90,000

日付	H28.4.28	
入力項目	借方	貸方
部門	B研究所	執振－B研究所
所管	C教授研究室	執振－B研究所
プロジェクト	当該プロジェクト	－
財源	科学研究費補助金	学内仮予算
目的	（文科）科学研究費補助金（支出）	学内仮予算(支出)
勘定科目	**預り科学研究費補助金等**	学内仮費用(その他)
課税区分	税外取引･その他取引	学内取引
備考	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分)
金額	90,000	90,000

仕訳の大部分が具体例２と同様ですが、前述のとおり、学内仮費用を用いることができないため、『預り科学研究費補助金等』の勘定科目を使用します。

その結果、学内取引の勘定科目は損益が一致せず、残高が残ってしまいます。

不一致を解消するために、D 研究所では以下のような振替伝票を起票する必要があります。

日付	H28.4.28	
入力項目	借方	貸方
部門	D研究所	D研究所
所管	共通機器室	－
プロジェクト	－	－
財源	大学運営資金	－
目的	運）研究経費	－
勘定科目	学内仮収益(その他)	相殺
課税区分	学内取引	税外取引･その他取引
備考	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分･学内仮収益の取り崩し)	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分･学内仮収益の取り崩し)
金額	90,000	90,000

この仕訳を起票することで、『学内仮収益(その他)』が逆仕訳により消えます。

また、目的を支出から収入に振り替えることになるので、一旦、『相殺』の勘定科目を計上し、最後に、以下のような振替伝票を起票します。

日付	H28.4.28	
入力項目	借方	貸方
部門	D研究所	D研究所
所管	−	−
プロジェクト	−	−
財源	−	その他自己収入
目的	−	雑収
勘定科目	相殺	利用負担金収入
課税区分	税外取引･その他取引	課税売上
備考	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分･利用負担金収入の計上)	レーザー顕微鏡に係る利用負担金の振替(H28.4.1～4.28使用分･利用負担金収入の計上)
金額	90,000	90,000

この仕訳を起票することで、『相殺』が逆仕訳により消えます。
また、利用負担金収入が計上され、懸案事項となっていた不一致も解消しました。
この処理は振替元部局が行うことになりますので、**振替先部局において科研費の財源を用いて振り替えた場合、忘れずに振替元部局へ報告しましょう。**

「健さんが頼みの綱」の第４回は、「費用振替」について説明させていただきました。
不器用な私ですが、少しでもご理解いただけたら幸いです。

このコーナーでは、健さんが皆様からの疑問・質問をお待ちしています。
日頃の業務の中でのちょっとした疑問（なんでこんな作業が必要なのだろう）や、
いまさら上司や先輩に聞けないけれど、実はよく理解できていないことなど、
優しい 健さんが、真心を込めてお答えします！
ご質問は、メール、ファックス、お手紙で！（匿名でも大丈夫です）

お 知 ら せ

・人事異動について

平成２８年４月１日付けの人事異動の発令がありました。監査室に関係するものとしては、次のとおりです。

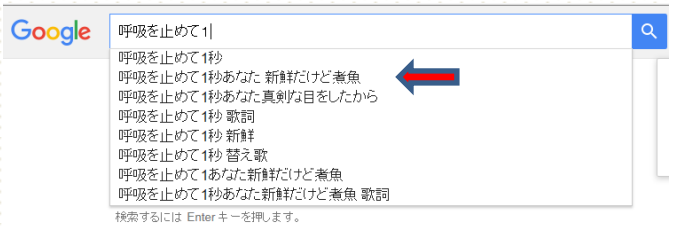
荒 澤　由 美　　監査スタッフ（係長）　⇒　病院医事課課長補佐
小 原　卓 也　　金属材料研究所
　　経理課用度第一係主任　⇒　監査スタッフ（係長）

新体制となった監査室を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「呼吸を止めて」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

半年くらい前でしょうか、googleの検索画面に「呼吸を止めて1」と入力すると出てくる検索予測がほんの一部の間で話題となりましたが、今回はその件ではありません。



監査室に来てから文章を書く機会が増え、それまでは、あまり仕事で長い文章を書くという機会がなかったものですから、今もこれを書きながら、自分の語彙力のなさをつくづく感じております。適当な言葉が見つからず、うまく伝えきれないもどかしさに悩み、悩み疲れた脳には糖分補給が一番とチョコレートばかりを食べ、また食べ、体重は増え、また増え・・・そうして身を~~増やしながら~~削りながら文章を書いています。

今回は、そんな自分の身に起きた別の問題、**睡眠時に「呼吸を止めて」**しまう件について書きたいと思います。

いつからでしょう、夜中に何度も目が覚めたり、朝起きて頭痛がしたりと、今思えばそれらしい症状があったことはあったのですが、寝ている間のことは自分ではわからないし、急いで病院に行くほど体調が悪かったわけでもなかったため、それほど深刻には考えていませんでした。しかし、ある時妻に言われました。**「壁が振動するような大きないびきをかくし、しょっちゅう呼吸が止まっているし、ずっと呼吸していないから心配になって何回も呼んだけど起きないし、もうこっちが気になって眠れない！」**と。おそらくずっと我慢していたのかもしれません。向こうも普段は仕事だし、自分のせいで連日寝不足にさせてしまった事を反省し、重すぎる腰をあげて検査を受けることを決心しました。



検査は、検査機器を自宅に持ち帰り、就寝時に装着して普段と同じように寝るだけの簡易なものでした。数日後、検査結果が出ましたが、やはり「睡眠時無呼吸症候群（ＳＡＳ）」でした。しかし、予想外だったのは、「重症のＳＡＳ」と診断されたことでした。睡眠１時間当たりの「無呼吸」と「低呼吸」の合計回数により重症度を分類するＡＨＩという指数があるのですが、この数値が３０以上だと重症と診断されるところ、私の結果は７０近くあり、それよりも驚いたのは、１回の無呼吸の時間でした。平均で３１秒、最長では２分も呼吸が止まっていたようでした。起きているときに２分息を止めることはなかなか困難なことですが、就寝中にそんなことになっていたのかと考えたら怖くなりました。



なぜこのことを書こうと思ったのかというと、決して「こんなに長い時間息を止められるんだぞ、すごいだろ！」と自慢したかったからではなく、私もついこの間まではそうだったのですが、ＳＡＳは、未だ検査や治療を受けていないかなり多くの潜在患者（日本だけでも３００万人以上）がいると推計されているらしいので、差し出がましいとは思うのですが、お心当たりのある方がいらっしゃったら、是非早めに検査を受けに行かれることをお勧めしたかったからなのです。

ＳＡＳは循環器疾患を引き起こす原因となっているようですし、ＳＡＳが関与した交通事故も後を絶ちません。また、集中力の低下は仕事上のミスを招き、些細なミスでもそれが多ければ多いほど重大な問題に発展する恐れも高くなりますから、健康面から仕事上のリスクを防いでいくことも大切だと思います。

検査結果を聞いた日の夜から、「ＣＰＡＰ」による治療を始めました。治療といっても下のイラストのように鼻をすっぽりと覆うマスクを装着して寝るだけなのですが、翌朝起きた時のすっきり感に驚き、それまで自分がいかに苦しい状況で睡眠をとっていたのかがわかりました。ただ、当然のことながらＣＰＡＰは無呼吸の根本原因を治療するものではないため、根本原因の解決、私の場合は「減量」に取り組んでいかなければならないのですが…さて、どうしましょう。

ＣＰＡＰとは、鼻に装着したマスクから空気を送りこむことによって、
ある一定の圧力を気道にかける方法です。
Continuous Positive Airway Pressure の頭文字をとってＣＰＡＰ
（シーパップ）と呼ばれ、いまや睡眠時無呼吸症候群（ＳＡＳ）の
もっとも重要な治療法となっています。（『ＳＡＳｎｅｔ』より引用）



H

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめ～る」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
０２２－２１７－４８７４（監査室長：佐藤）
０２２－２１７－５６８０，４８８０（平野、小原、綱川、杉山）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp

Copyright(C) Audit Office,Tohoku University . All rights reserved.
本メールの無断転載を禁止します